

## 平成 29 年度 第 1 回 大崎町総合教育会議 会議録

1. 期 日 平成 29 年 6 月 26 日 (月)  
15 時 30 分から
2. 場 所 役場庁舎 2 階応接室
3. 出席者 東町長  
藤井教育長  
溝口教育委員長・林教育委員・二見教育委員・福島教育委員  
【事務局】  
総 務 課 (中倉課長・中野課長補佐)  
管 理 課 (本高課長・西高課長補佐)  
社会教育課 (中村課長)
4. 会次第
  - (1) 開会
  - (2) 町長あいさつ
  - (3) 協議
    - 1) 平成 29 年度教育関係予算の概要について
    - 2) その他
  - (4) その他
  - (5) 閉会

### 【協議内容】

- (1) 開会・・・総務課長補佐  
ただ今から平成 29 年度第 1 回大崎町総合教育会議を始めます。開会にあたり東町長よりあいさつをお願いいたします。
- (2) あいさつ・・・東町長  
開会にあたりまして一言ご挨拶を申し上げます。  
本日は、平成 29 年度の第 1 回の大崎町総合教育会議を開催いたしましたところ、教育委員のみなさん方にはご多忙の中に万丈繰り合わせいただきまして誠に有難うございます。  
6 月 6 日から九州南部が梅雨入りしたと発表がなされておりました、それからしばらくは空梅雨かなと思って、非常に乾燥した時期も有りました

た。ここ1週間ぐらい長雨が続きまして優れない天気になってきています。やはり今の時期になってきますと、長雨が続けてきての土砂崩壊とか、のり面の崩壊とか、そういった事が懸念されたりとか、時々集中豪雨が発生しますので、集中豪雨による洪水の発生とか、そういったことを、時々心配をしたりしているところでもあります。

安心安全な地域を作っていくなかで、こう言った災害をいかに未然に防ぐかが私たちの責任でも有る訳ですが、この時期になりますと町の消防団の方々を交えまして、防災会議という会で、各地区のそれぞれの校区の正副分団長さん方が、地元を点検されながらどこが危ないか、どこが児童の登下校に危ないのか、そういった事を防災会議の中で提案されて、必要な場所には現状を調査して対策を練るといって、毎年そういったことをやっています。地球の温暖化といひましようか、予想以上の災害が発生することが度々ございましたので、これからも子ども達の安全な登校とか、そして地域の安全な対策とか、そういった事を行政の中でも心がけながらやっていかなければならないと思っています。

内容とはかけ離れた話になってしまいましたが、この総合教育会議におきましては、本町の教育大綱と言ひましようか、その中で人間性豊かでたくましく生きる、輝く人づくりとか、そのような教育目標を掲げていただいております。おおらか、さわやか、きわやかな大崎の教育ということのを常に教育長の方からも話され、そしてまた、地域の行事の中で、学校行事の中でその事を話され、町の広報等でもその事を周知しているところでもあります。

やはり健全な子ども達を育てていくことが、義務教育の中では1番大切なことであり、もちろん勉強とか必要でありますし、1日の調和のとれたバランス感覚の調和の取れた子ども達が義務教育には必要な気がしますが、その「おおらか・さわやか・きわやか」という中では、そういった事が掲げられており、非常に熱心にやられておりまして、大変ありがたいと思っております。

また、教育長から話を聞くたびに大崎町の児童生徒の皆さんの学校教育における学力テストは、最上位にあると伺っておりまして、嬉しく思いますし、他の会合でも自慢げに言っております。

皆様方には、定例会の中で教育に関して色々審議していただきながら、助言・指導していただいていることに大変ありがたく持っています。今政府の方針で、働き方改革が行われておりまして、特に長時間労働という問題が大きく問題になっています。先般の議会でも役場職員の長時間労働について一般質問が入ってしまい、一瞬びっくりしたり、うちの役

場の中でそんなに働いている職員がいるのかと私の配慮の足りなさとかを顧みたところでもあります。特に学校においても長時間労働、今の社会の仕組みの中で子育てとかそういった面が反映されている訳ですけど、働き方改革の中で長時間労働の解消の方針が出ておりますので、そういう方向で進めて行かなければなりません。その背景には、いろんなことができてきますけど、今積み上げてこういう方向で動いているところでもあります。

また、一方では骨太の方針というのがありますけど、その中で経済財政諮問会議という名称で、その中で骨太の方針というのが出ておりまして、幼稚園、保育園の無償化と言うことが出されております。安部総理も財政諮問会議の骨太の方針に出されて早期に実現すると明記されています。

方針としては、来年度予算に反映されて行くことが新聞記事等で発表されているので、これから本格的な論議というのが始まって行きますが、それを補うと言うのが、財源が子ども保険というので国民一人ひとりに負担していただく方針も出されています。では現実的に高齢者から子ども保険を頂けるかどうかは疑問なところでございます。

今学校教育を含めて、幼児教育そしてまた東京都においては、私立高校の授業料も無償化になっていきますけども、生まれてから高校卒業までのそういったところの教育費の負担を国が負担していく方針で進んでいくのかなと思っています。大学の無償化ということも出ていましたが、進学しない人もいますので一概には難しいのかなと思いますけど、そういったことが新聞等を見るたびに、子どもが少なくなる中で均等に学べる社会を作っていくという方針の中で、我が国もそういう方向で進んでいくのではないかなと思っています。

先般、小学生がいる主婦の方から「学校給食費が安くなりまして有難うございました」と声を掛けられました。保護者は皆さん喜んでいらっしゃる、一人の方の話ではありましたが、千円安くする予定でしたがそこまでは安くなっていないですが、給食に係る経費をふるさと納税のお金で、原資を当てるということが保護者の負担を下げることに繋がって来たんだということを実感するような短い会話でしたが、とても嬉しく思いました。小学校で3,800円程度、中学校で4,300円程度ですが、その中で千円ずつ払ったとき子どもが2～3人の親の負担とかそういったものが制度を活用してきことが生きてきたんだということも解りましたし、そう言われるとちょっと考えなければならないという思いもしたところですが、ふるさと納税の中で昨年からは学校教育のブックング教育にも応用できるように進んできている。町の行政の中でも義務教育に対する対

策とかはこれからも取り組んで行きたいと考えています。

総体的貧困と言われるようになってきて、子ども食堂が頻繁に話題になっていますが、そのことが気にならない訳ではないですが、鹿児島市でやっていたことが段々地方に移っていく中で、じゃ大崎町ではどうゆうふうやって行くんだ、交通の利便性の問題もあるし、やると決めた訳ではありませんが、段々地方自治体に打ってくる中でそういった交通環境もそういったことも気になるような思いももっておりますが、総体的貧困の中で子ども達が等しく生活できて、勉強も出来て、そして奨学金等もあった感じでそういった身近に迫ってきたものをどう対応するか、行政における課題と思っているところでございます。

話がどんどん移り変わって行きますけど、6月の議会で、これは報告でございまして、一人の議員さんは働き方改革の長時間労働に議会に報告した中で、前回もお話したかもしれないですけども、野方の道の駅「あらさの」に鹿児島空港までの直行バスのバス停にするということの協議が議会でありました。それでバス停を造る経費、駐車場を移し変える経費、そしてまた、身体障害者の駐車場を作る経費、そして後ろの畑を譲っていただきましたので舗装化する経費、4,000万円程度を予算に計上しまして議決していただきました。そういった工事はなるべく早く実施して、永年交渉を続けてきた結果、鴨池にある(株)三州自動車が行き止まりで事業化に向けた準備を整えてまいりまして、10月1日を目標とする、予定が狂うかもしれませんが、10月1日を目標としてやって行きます。現在、身体障害者の駐車場になっている所を高速バスの停留所にして、身体障害者の駐車場を別に移すこととなりますが、より多くの方に利用していただくことになると思います。鹿屋市内発、串良ジャンクションで高速に乗り、野方インターで7～8分停車して、そのまま空港まで直行することになります。時間的には早くなる。現在も野方インターで待ち合わせて、乗りあわせで行かれるところを見えています。高齢化で、空港までの運転とか、帰省される方などは野方で降りていただければ利便性が上がります。

それと、その他の協議になりますが、「なんちゅうカレッジ」と言うので、これは中野補佐のほうで色々と説明をしますが、私の中で教育長とかねがね話している中では、現在の生涯学習を独立させて行きたいという構想がございまして。現在、社会教育課で生涯学習を担当していますが、そういうのではなくて、ふさわしい方にセンター長とかなって頂いて、生涯学習の講座を充実しながら町外からも学べる生涯学習講座を実施して行きたいと考えています。現在も、大崎町の方が町外の生涯学習講座

に参加している。大崎町だけが閉鎖的であってはならないと思いますし、もう少し専門性を持って開いた生涯学習講座にしたいと思っています。受講料も無料ではなく、有料にした方がふさわしいと思っています。本当に学びたいものを深く学ぶと言う形になれば良いのではないかと考えています。また、一方では生涯学習は子どもから高齢者までというのがありますので、生涯学習を学んでいらっしゃる方々と小中学生の交流による生涯学習というのも大切だと思っています。また、子ども達が大崎町の歴史にしても知って頂いて、我が町を愛するようなそういう生涯学習が出来たらという思いがありまして、これから社会教育課も検討していただいて、今日はそういう中でも、おどろくような事業をやっている「なんちゅうカレッジ」を中野の方から説明いたします。

あれこれ喋ってしまいましたが、今日はよろしく願いいたします。

### (3) 協議・・・総務課長補佐

続きまして協議に入りますが、総合教育会議の設置要綱第3条の規定により議長を町長をお願いいたします。

#### 議長（町長）

平成29年度教育関係予算の概要を議題とします。事務局の説明をお願いいたします。

#### 総務課長

私の方から町予算の概要について、お手元の広報おおさき4月号の5ページで説明していきます。その後、管理課・社会教育課の予算につきましては、担当課長から説明させます。

大崎町の予算総額は、76億2,918万3千円で対前年比3億4,775万1千円減の4.4%の減ということになっています。

歳入につきましては、一番多いのが地方交付税で24億7,000万円、32%を占めています。続いて多いのが町税11億4,138万円、15%を占めています。次に多いのがふるさと納税等の寄付金10億3,000万円、13%を占めています。

歳出では、一番多いのが民生費で14億1,096万円、次に衛生費で11億3,630万円となっております。この二つを合わせると歳出の33%を超える予算となります。次に多いのが商工費で10億7,846万円、14%を占めています。

教育費につきましては、学校教育・社会教育に4億8,968万3千

円、割合にしまして6.4%を占めています。

これは、あくまで当初予算でございます。年度途中で補正予算がございますので、予算の増減が出てきます。

次に4ページになりますが、平成29年度の主な事業名を上げております。教育委員会管理課では、野方小学校校舎等大規模改造工事実施設計委託料・中学校入学援助事業・学校給食費補助事業、社会教育課では、中央公民館耐震診断事業・ブックスタート事業等が予算計上されております。今申し上げたのは、一般会計でございます。4ページの下の方に各会計別予算表が有りますが、特別会計まで併せた平成29年度の予算は、124億4,995万5千円でございます。

#### 管理課長

管理課では、「おおらか・さわやか・きわやかな大崎の教育」を目指し、学校・家庭・地域の教育力を様々な方向から総合的に高める取り組みを推進していくことにしています。管理課予算は、3億6562万6千円で前年度対比1億5548万7千円の減となっております。

大丸小学校大規模改造工事の平成28年度前倒し分を含めると、6億9762万6千円となりますことから、前年度対比1億7651万3千円の増となっております。

それでは事業の主なものを説明させていただきます。1の学校の教育力向上対策として、①の学力・体力向上、道徳教育の推進対策でございますが、地域おこし協力隊の活用として、661万4千円で現在2名の協力隊員が活動しています。女性の隊員は、平成28年から現在大崎小学校で学習支援員として活動しています。男性の協力隊員は、今年度からの活動で大崎中学校で活動し、学校では架け橋サポーターの名称で生徒の悩み相談とか不登校児童の対応を行っています。

次の特別支援教育支援員の配置に、1298万円で小学校に8名、中学校に2名を配置しています。

次のALTによる外国語指導に486万円で小中学校の英語授業の補助をしています。

次の防災教育総合支援事業に143万2千円で昨年からの事業で大丸小学校を拠点校として、菱田小学校と大崎中学校を連携校として防災教育を実施しています。

②の学習環境の整備についてですけれども、昨年度までに児童生徒用のパソコン室のパソコンは全て更新しましたので、先生方の校務用パソコンの更新を行います。小学校で(52台)221万4千円、中学校(11台)

46万8千円の合計268万2千円です。次は、学校遊具施設点検業務委託ですが、これは新規で有りますが、小学校で42万2千円、中学校で5万千円です。

③の施設整備ですが、大丸小大規模改造工事 H28 年度の繰越事業3億3186万1千円で現在、契約も済み工事に入っています。特に今回普通教室等にクラーを設置することとしており、大崎町で初めてでございます。次の野方小大規模改造工事实施設業務委託850万円は、来年度以降の校舎等の大規模改造工事に向けての業務委託です。

④のその他ですが、ストレスチェック制度支援業務ですが、これも新規の事業ですが、事業費は27万円ですが労働安全法の改正により年1回のストレスチェックを実施するようになっていきます。今年度から学校教職員の実施を予定しています。

2. 家庭の教育力の向上対策(入学・就学援助)については、子育て世帯の経済的負担の軽減・子育て支援の充実・義務教育の円滑な推進のため、遠距離通学の補助は、小学校で45万6千円、中学校で2万円、次の自転車保険補助は、15万円、中学校入学援助事業は新規事業で330万円を計上しています。

要保護及び準要保護就学援助費は、小学校で383万1千円、中学校で338万9千円となっています。表を見ていただければ分かる通り、大崎町は今まで国基準より低くなっていましたが、今年度より改正致しまして金額を引き上げたところです。

特別支援教育就学援助費ですが、小学校で38万円、中学校で37万4千円を計上、これも要保護及び準要保護就学援助費の改正と合わせて見直しを行っています。

学校給食費補助金ですが、1100万円を計上し、一人当たり毎月約1千円の補助となっています。

3の地域の教育力の向上対策ですが、昨年度から大崎中学校をモデル校としてコミュニティ・スクールの導入を行っているところでございます。予算としては、61万4千円を計上しています。

最後に、資料にA3の用紙をつけていますが、これは先ほどから話題に出ていますふるさと納税の活用内容です。管理課関係では、7125万円が繰り入れされているところでございます。

以上で説明を終わります。

社会教育課長

それでは、3ページをご覧ください。予算関係につきましては、3月

の定例教育委員会で説明しておりますので、簡単に説明させていただきます。社会教育課の予算としては、1億2405万7千円で前年より1413万4千円の減と言うことになっております。

まず1の生涯教育ですけれども、先ほど町長からも有りましたけれども、現在の推進体制ではなかなか上手く行かないという事も有りまして、今こちらのほうでも検討しているところでございます。生涯学習講座につきましては、平成29年度31講座の募集をかけたところですが、実際に開講しているのは26講座になります。

青少年活動事業や成人教育等の社会教育学級への人材活用ですが、町青少年活動事業補助金196万円を計上しておりますが、その中で1番ウェイトを占めているのが、遊びの学校と言うことで夏休みの中にNPO法人わんぱーくをお願いして約20日程度大崎小を中心に活動していただいているのが80万円となっています。その他にアメリカ村の開催、郷土を育む講演会を実施しています。

それから②の人権教育・啓発、家庭教育・地域の教育力の充実については、各学校におきまして家庭教育学級の実施といたしまして年6回、内容につきましては各学校をお願いしています。親子ふれあい事業ですけれども毎年3月頃の実施ですが、大崎ウォーキングを実施しています。人権教育の推進（人権フェスタ2017の開催）につきましては、中学校に標語、小学校に作文として取り組んでいただいています。

③の社会教育団体の育成については、子ども会から町PTAまでそれぞれ補助金を出して活動していただいています。

2の生涯スポーツの推進については、予算的には665万1千円で町民一スポーツと軽スポーツの普及として、スポーツ推進員に軽スポーツの推進をしていただいています。総合型地域スポーツクラブの育成としては、野方の野球とスポーツ吹き矢が有ります。大隅スポーツ交流拠点プロジェクトの充実は、200万円の予算でメインは夏に行うスポーツフェスタでございます。2020年の国体では、ビーチバレーを開催することが決定しています。

3の公民分館活動の充実については、毎月公民分館長会を開きながら充実を図っているところでございます。

4の芸術文化の振興・文化財の保護と活用については、文化財については審議員の方々に協力をいただきながら保護に努めているところでございます。

5の図書館活動の充実には、図書購入費200万円これにつきましてもふるさと納税から昨年度2000万円の積立を頂いております。ブッ



クスタート事業につきましては、22万との予算でございますが本年度から実施をしているところでございます。

以上で説明を終わります。

議長（町長）

ただ今、3名の課長から担当部署の説明をしていただきましたが、何かここを伺ってみたいところはございませんでしょうか。

先般の議会で、大丸小にクーラーを設置することについて、他の学校も一緒に付けるべきでは無いかと話がありましたが、予算との兼ね合いが有りますので順次付けて行きたいと考えています。次は野方小学校になります。その次は、中沖小学校で計画では最終年度に他学校にも設置したいと考えています。

私から教育長に聞いていいですか。

学校を改修する時にトイレの洋式化の話が出てきますが、和式をいくらか残したほうが良いのか、全部洋式にしたほうが良いのか、迷うところがありますがどうでしょうか。人によっては、便座に座ることによって感染病など移る事があるので、和式を残したほうが良いと言うがどうでしょうか。

教育長

学校に聞いたところ、全部洋式にした場合は親が嫌がる方がいるので、現在は洋式6の和式4程度になっている。

林委員

私は、洋式にしてほしいと思っています。

二見委員

現実的には、子ども達は洋式が空くのをまって使用している状態である。

溝口委員

和式もいくらかは残してほしい。

議長（町長）

では洋式9に和式1の割合程度でいいですか。

## 二見委員

学校では、休み時間がなくなるのに洋式が空くのを待っている子ども達を見かける。

## 議長（町長）

運動公園等は、全て様式化にしないと高齢者の利用者が筋力の低下でしゃがめないので、洋式でないと使用できない状況である。

学校においてはどうかということ、今後も改善できるところは改善して行く。

それでは、協議の1番目の平成29年度教育関係予算の概要についてはこれで終わります。

次にその他ですが、何かございませんか。

## 溝口委員

5月から学校訪問が始まっていますが、学校を回る中で持留小などの小規模校は修学旅行などが割高になる。持留小は、しいたけを栽培して経費の一部に充てている。小規模校は、それなりの努力により父兄の負担軽減に努めている。

このような活動はとても良いことであるが、平等に教育を受ける為に何か支援できることはないだろうかと考えている。

## 議長（町長）

小規模校同士で行事を組む事は出来ませんか。

## 教育長

以前、持留小と野方小で合同で行ったことがあるが、やはり場所や日程調整が大変であった。今後、校長会等でそのような話をして行きます。

## 議長（町長）

それでは次に入ります。総務課長補佐のより事例紹介をお願いします。

## 総務課長補佐

それでは、私のほうから「なんちゅうカレッジ」の説明をさせていただきます。

できます。私は、永年PTAに係っておりましたので、現在大崎中のコミュニティスクールのメンバーでも有ります。昨年からはまったコミュニティスクールですが、試行錯誤の状態です。組織は出来ましたが、何をやればいいのかと生みの苦しみの状態です。私が3月まで環境係にいたものですから、その環境係のリサイクルの取り組みが全国の協働まちづくり事業で準グランプリを頂きました。その時のグランプリが、この「なんちゅうカレッジ」です。たまたまお会いすることが出来ましたが、これをコミュニティスクールや町長から有りました生涯学習講座の参考としてお持ちした次第であります。

次に国際交流の件ですが、JICAの支援を受けてインドネシアにゴミの分別指導に行っておりますが、この国際交流を社会教育課で行っている高校生の海外派遣事業に生かせないか検討中であります。一番の心配はセキュリティの問題です。バリ州の行政職員宅にホームステイできれば、行政職員は富裕層ですので安心できるので無いかと考えています。

以上で私のほうからの説明を終わります。

議長（町長）

2件の報告が有りましたが、何か話し聞いてみたい事はありますか。

福島委員

大崎中学校でするのですか。

総務課長補佐

これは参考ですので、ちなみにこの南中は大崎中と同規模の中学校です。

教育長

3年前に中学校長他数名を研修に生かせましたので、たぶん見ているのではないかと思います。

総務課長補佐

その時は、コミュニティスクールの運営全般と言うことで研修しております。なんちゅうカレッジはその一部でありますので見ていないようです。

教育長

土曜授業を行っているのでやろうと思えば実施できますが、学力向上が有りますので毎回毎回2時間を入れられるかは分かりません。

社会教育課長

最初から27講座を目指すのは難しいので、今年度は2年生を対象に何講座か実施するのは可能かもしれません。

議長（町長）

次に国際交流ですが、インドネシアに行くとはとても温かく、宗教的なお祈りの時間を除くとほとんど同じであります。私たちが交流しているのは、行政職員で富裕層ですので子ども達も日本へ行きたいと考えています。バリ州の知事さんとかもお会いしましたが、こちらから提案した交流ですがバリ州のほうも交流したいとのことでした。

福島委員

昼間は学校へ行けるのですか。

社会教育課長

期間を2週間程度と考えていまして、その内3日間は学校へお願いしたいと考えています。全日程ホームステイで、内容は固めてあるところです。

議長（町長）

インドネシアの状況を見ていただくと、日本の良さが分かるのではないかと思います。

色々と長時間に渡り協議していただきました。以上で終わりたいと思います。

#### 4 その他・・・総務課長補佐

その他は、この総合教育会議の日程について、今年度も2回を予定しています。次回は秋口頃に開催致します。

#### 5 閉 会